

事業所名 フレンドロコベリ 放課後等ディサービス

支援プログラム

作成日 6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		すべての子供たちが、地域社会や学校で健全に育つことができるよう、困難を乗り越えたり克服するために必要な支援を行い、さまざまなスキルや知識を学べる場である						
支援方針		子どもの得意なことをのばし、苦手なことを減らしていくため、子どもの成長・発達の状況を確認しながら、その時にあった支援を行う						
営業時間		8 時	30 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活のスケジュールにのっとり、スケジュール表を確認しながら見通しをつけた行動ができるように支援をおこなう、また日常生活スキルに取得のための、衣食住体験を積極的に行い、子供が自分で出来ることを増やしていく						
	運動・感覚	感覚統合のチェック（JSR-I）をおこない 児の感覚特性をしっかりと把握し家族と共に改善策を考えていく また体をダイナミックに動かす遊びの中で感覚統合を促す支援を行うとともに、ボディイメージや指先の微細な動きの体験を作業療法を通して体験できる支援を行う						
	認知・行動	WISC検査にて児の状況のチェックをおこない、児の特性にあった認知行動の方法を児と共に考え実践しながら支援を行っていく						
	言語 コミュニケーション	WISC検査にて児の言語理解の状況チェックをおこない、児の言語理解の状況に合った支援を行っていくと共に、自分の気持ちを表現できる場を作っていく。またアンガーマネジメントや気持ちの調整など個別支援の中で自分で気づいて行動変容ができるよう支援を行う						
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングを行い、実際のコミュニケーションの困った場面などを事前にシミュレーションすることで、学校や、社会で実際に活用できるよう支援を行う。また、就労体験や公共機関の利用など実体験を行いながら出来ることを増やしていく						
家族支援		事業所内面談 ラインによる相談受付			移行支援		旭出式社会適応スキル検査によるチェック 就労グループによる生活支援・就労に向けての作業支援	
地域支援・地域連携		地域の行事に参加			職員の質の向上		毎月の事業所内職員研修・事例発表・施設外研修	
主な行事等		夏祭り・クリスマス会						